

日本大学 中学校

所在地／〒223-8566 横浜市港北区箕輪町2-9-1
TEL／045-560-2600
学校長／中園 健二
創立／1930年、日本大学第四中学校として横浜市神奈川区に開校。1947年、現在地に移転。1999年に共学化。
URL／www.yokohama.hs.nihon-u.ac.jp

	1年	2年	3年
男子	110名	127名	139名
女子	95名	75名	86名
クラス数	5組	5組	6組

中高総生徒数／2111名



〈交通アクセス〉

東急東横線・目黒線・新横浜線、横浜市営地下鉄「日吉」駅よりスクールバスで約5分（徒歩12分）

「中高一貫2・1・3システム」で、未来を創造する

校訓に「情熱と真心」、教育目標に「自覚と責任」を掲げ、教育理念「自主創造」を体現できる生徒の育成をめざします。中学1・2年次はアカデミックフロンティア（AF）とグローバルリーダーズ（GL）の2コース制で、3年次は高校の2コース1クラスの各プレコースに進みます。「体験探究型キャリア教育プログラム」が充実しており、「プレゼンテーション」などのアウトプットの機会を設定することで学びを深めます。国公立大学や難関私立大学、医学部への進学実績も伸びており、付属校でありながら将来の可能性を広げることができるハイブリット型の進学校です。

スクールライフ

●教育内容

1人1台のiPadや全教室に設置された電子黒板を効果的に活用し、アクティブ・ラーニング型授業を展開しています。双方向授業や調べ学習、グループワーキングやプレゼンテーションの機会を通し、生徒が主体的に協働しながら学び、確かな学力を身につけます。また、7名の外国人講師による少人数制英会話授業や、放課後イングリッシュラウンジで英語4技能の「話す」「聞く」力を高めるとともに、海外研修での異文化体験を通して多様性への理解力を養います。さらに、日本大学16学部への学部訪問や、日本銀行・東京証券取引所・JICA訪問、大相撲観戦や歌舞伎・ミュージカル鑑賞など、さまざまな

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	6	5	5	4	4
3年	6	6	6	4	4
合計	18	16	16	12	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※土曜日は4時限

◎登校時間：8時10分

マネーガイド

■2025年度納付金（諸経費を含む） ※GL女子の制服・研修費等を含んだ場合

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	230,000円	0円	0円	0円	230,000円
初年度総額	230,000円	516,000円	165,000円	204,240円	1,115,240円

体験探究型キャリア教育プログラムを展開して人間力を高めます。

●部活動

中高合わせて運動部、学芸部ともに多彩な選択肢があり、各クラブがそれぞれの目標を掲げて活動しています。2021年度は水泳部が全国優勝するなど、多くの部が全国レベルの大会で活躍しています。

○文化系／物理、生物、美術、軽音楽、放送、吹奏楽、演劇など

○体育系／サッカー、野球、バスケットボール、剣道、射撃、水泳、チアリーディング、ラクロス、陸上競技、バレーボールなど（2025年度現在）※スキー部・体操部は男女ともに募集停止。その他、募集停止を検討中の部もあるため、事前にお問い合わせください。

●行事

桜苑祭（文化祭）、体育祭、マラソン大会など、クラスの絆を深め、一人ひとりが輝ける場を用意しています。

●修学旅行・研修旅行

中1で長野県車山林間学校、つくばサイエンス研修（AF）、プリティッシュヒルズ研修（GL）、中2でシンガポール海外研修（GL）、京都・広島研修（AF）、中3で台湾研修（特進・総進プレ）、オーストラリア研修（SGプレ）に全員が参加します。このほか、オーストラリアでの希望制夏季短期海外研修があります。

◎寄付金：なし

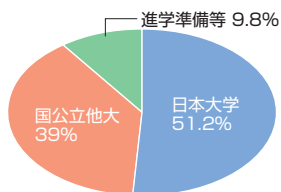
◎授業料：3期分納

◎奨学金・特待生制度：学業成績・人物ともに優れた生徒に対し、特待生・奨学生の各種制度あり

進学指導の概要

高校では生徒各自がめざす進路や学校生活のスタイルに合わせ、特別進学コース、総合進学コース、総合進学コース・スーパーグローバル（SG）クラスの2コース1クラスを設置しています。医歯薬獣医系を含む16学部86学科を

■2025年3月卒業生の進路の内訳



★日本大学以外の大学への合格状況（2025年度）九州大1名、横浜国立大2名、東京都立大1名、東京農工大1名、千葉大1名、横浜市立大8名、神奈川県立保健福祉大1名、信州大（医）1名など

有する国内最大の総合大学「日本大学」の付属校という優位性を保持しつつ、さらなる高みをめざし、国公立大学や難関私立大学、海外大学への進学も視野に入れることが可能な進学ハイブリッド校として、生徒の夢を育み、実現できる環境を整えています。特に、生徒一人ひとりが持つiPad内のスタディアプリを使った演習や教材動画学習は、やる気と学力向上を促しており、チュー

ターが常駐して学習サポートを行う「スタディルーム（中学生から利用が可能）」では、学習習慣と基礎学力の定着を促します。また、高校生から受講可能な「Nゼミ（現役予備校講師が指導する学内予備校）」では、受験に直結する指導を行うなど、サポート体制も充実しています。この「スタディルーム」と「Nゼミ」は校内完結型のため、文武を無理なく両立することができます。

■併設大学（日本大学）への推薦状況

	法学部	文学部	経済学部	商学部	芸術学部	国際関係学部	危機管理学部	スポーツ学部	理工学部	生産工学部	工学部	医学部	歯学部	松戸歯学部	薬学部	生物資源科学部	短期大学部
23年	43名	35名	31名	20名	10名	3名	7名	1名	45名	5名	1名	1名	1名	1名	3名	41名	3名
24年	67名	53名	31名	10名	5名	2名	2名	1名	44名	9名	1名	3名	3名	1名	4名	44名	2名
25年	88名	36名	21名	16名	6名	1名	6名	4名	22名	4名	1名	5名	3名	1名	1名	44名	1名

★指定校推薦枠（2025年度）横浜市立大5名、早稲田大2名、東京理科大18名、上智大2名、学習院大4名、青山学院大1名、明治大3名、法政大7名、中央大3名、立教大2名など

入試情報

■2025年の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
帰国 (国・算)	男子	若干	22	20	10	2.0
	女子					
帰国 (英・算)	男子	若干	25	23	20	1.2
	女子					
A①	男子	90	261	208	84	2.5
	女子					
適性 検査型	男子	90	207	205	100	2.1
	女子					
A② (国・算)	男子	50	477	421	168	2.5
	女子					
A② (英・算)	男子	50	33	33	17	1.9
	女子					
B	男子	40	479	303	68	4.5
	女子					
C	男子	20	402	241	29	8.3
	女子					

○配点：算国英＝各100点 理・社＝各75点 適性検査Ⅰ＝100点 適性検査Ⅱ＝200点

○合格最低点：A①226点 適性検査型141点 A②(国・算)117点 A②(英・算)108点 B121点 C206点 帰国(国・算)103点 帰国(英・算)101点

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／A①2月1日午前 適性検査型2月1日午前 A②2月1日午後 B2月2日午後 C2月5日午前 帰国12月14日

募集人員／男女200名(A①・適性検査型90名 A②50名 B40名 C20名 帰国若干名)

合格発表／A①A②BCはホームページで即日。適性検査型は翌日、帰国は12月16日

手続締切／A①A②B2月4日 C2月7日 適性検査型2月10日 帰国12月20日(分納2月4日)

試験科目／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(40分・各75点)、社会(40分・各75点)、英語(50分・100点) A①とCは4科 A②は国語または英語、算数 Bは2科 適性検査型：Ⅰ(50分・100点)、Ⅱ(50分・200点)

面 接／なし

帰国生のための試験／国語または英語、算数

受 験 料／25,000円(複数回同時出願一律50,000円)

公開行事・説明会予定

【学校(入試)説明会】要予約 9月27日(土)午前、10月11日(土)午後

【ミニ説明会】要予約 各回9時15分～

6月28日(土)、7月19日(土)、7月29日(火)、

9月 6日(土)、11月 8日(土)、11月15日(土)、

11月22日(土)、11月29日(土)※帰国生対象、

12月13日(土)、12月25日(木)、

1月10日(土)※6年生対象、1月24日(土)※6年生対象

【適性検査型ミニ説明会】要予約

9月20日(土)9時15分～、11月22日(土)11時～、

1月17日(土)9時15分～※6年生対象

※4月～8月に開催されるミニ説明会はすべて同内容。9月以降のミニ説明会はすべて同内容で入試説明も行います。

【オープンスクール】要予約 6月14日(土)9時30分～

【桜苑祭(文化祭)】要予約 9月13日(土)、14日(日)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。